

# 高田区 地域協議会だより

フーフレ  
た・か・だ

令和5年7月25日 発行  
発行：高田区地域協議会  
編集：高田区地域協議会・編集委員  
南部まちづくりセンター  
Tel. 025-522-8831 ・ Fax 025-522-8832

第54号

- ▶ **活動報告** 「地域活性化の方向性」の作成に向けた学習会 .....1頁
- ▶ **南部まちづくりセンターからのお知らせ** .....2頁

## 活動報告 「地域活性化の方向性」の作成に向けた学習会

### 商店街の事業主などの皆さんの意見を聞く

4月17日に高田区の商店街事業主の皆さんをお招きして、「地域活性化の方向性」(※)の作成に向けた地域協議会の学習会を開催しました。

事業主としてまた市民団体の立場から、商店街の活性化に取り組む中で感じている高田区の課題等についてお話いただき、その後に質疑応答を行いました。

買い物方法が多様化するなか、まち歩きの楽しさを改めて感じていただきたい。

コロナ禍で停滞したイベントの復活を！イベントが人を育て、関係性を育む。

本町商店街はイベントの会場としても価値がある。

事業主の  
声から

日中の駐車場料金が  
高い？客単価の  
設定に影響する。

SNS を活用した情報発信で  
市外・県外からも来客があります！

### 次代を担う、子育て・若者関連団体の意見を聞く

6月19日に子育て世代・若者世代関連団体の皆さんをお招きして、「地域活性化の方向性」(※)の作成に向けた地域協議会の学習会を開催しました。

市内の子育て世帯を取り巻く環境について伺い、子育てにおける地域のつながりの大切さを改めて認識するとともに、若者世代が活躍するIT(コンピューター関連技術)企業の方のお話からは、テレワークにより若者の流出をくい止める可能性が伺われる貴重なご意見をいただきました。



▲学習会の様子

※「地域活性化の方向性」とは・・・

地域協議会委員間の認識の共有、地域協議会と市の認識の共有、また、市の取組の企画の参考とするため、地域において特に重視したいこと等を簡潔にまとめるもの。

## 南部まちづくりセンターからのお知らせ

# 令和6年度「地域独自の予算」を活用した取組の提案を受け付けています

「地域独自の予算」は、地域の課題の解決や活力の向上に向けて地域の団体や地域協議会などが提案する取組を、地域と市が一緒になって実現していくための予算です。

取組を具体化したい団体や、関心がある団体は、下記スケジュールを参考に、まずは南部まちづくりセンターへご相談ください。

提案のための様式は、ご相談いただいた際にお渡しします。

なお、令和6年度に実施したい取組の提案期限は、8月末です。

## 「地域独自の予算」の取組提案（エントリー）参考スケジュール

- 4月～ まちづくりセンターへ、提案したい取組のご相談  
(事前に相談日時を予約していただけるとスムーズです)
- 7月 予算計上のための資料の作成、  
その他添付資料収集(見積書、周辺地図や写真など)
- 8月 資料提出(まちづくりセンターへ提出)
- 9月 令和6年度予算編成資料作成 ※まちづくりセンターが作成
- 10月～ 市による予算編成
- 3月 議会審議…予算成立

↓  
令和6年度事業実施

対象事業、制度など  
詳しくはこちらから ↓



(上越市ホームページ)

令和5年度 高田区地域独自の予算事業のご紹介	
風鈴街道in雁木 2023 事業	地域であんしん 子どもへの暴力防止事業
高田世界館と高田小町界限散策ガイド制作とPR事業	三世代雁木フェスティバルとふれあい事業
地域資源を活かした高田まちづくり事業	青田川桜木整備と環境啓発事業
北部地域の文化・賑わいを創出する事業	雁木の景観保全と住民交流推進事業
お馬出しプロジェクト事業	第40回上越美術協会展及び会場における“音楽会”と“まちなか美術館”事業
「第2回にいがた水墨画フェスティバルの開催」事業	戸張幸男作品展並びに作品集事業
高田瞽女の文化の発信事業	文化と文化施設を使った交流促進事業
各年齢層のつながりや居場所になるように取り組む交流促進事業	地域の名所巡りと次世代啓発事業
誰もが気軽に集える居場所事業	見る・知る・伝える「甕れ高田城」郷土史家植木宏氏と巡る城下町高田の紹介発信事業
	松平忠輝公と五郎八姫の会事業